

重点施策 4 教育環境条件の整備充実

【施策方針】

- 子どもたちにとってより望ましい教育環境の実現のため平成24年度に策定された八幡浜市学校再編整備実施計画に基づき、小・中学校の統合を検討、協議し、学校規模の適正化による教育効果の向上を図る。
- 科学的な知識、技能及び創意工夫の能力を養うため、理科教育備品の整備を図る。また、引続き、教材、管理備品、学校図書などの学習環境の整備を図るとともに、グラウンドの芝生化等、健康及び環境保全上の効果を増進する。
- 市内の学校施設の多くは築後30数年を経過し、雨漏り、施設の老朽化、内外装の損傷が著しく、早急な対応を迫られている。また、安心・安全な教育現場を確保するため、耐震指標IS値0.7未満の非木造の学校施設の耐震化を推進する。
- 経済的な理由により就学が困難な児童生徒等を支援するため、就学援助事業及び育英事業の充実を図る。

【実施状況】

(1) 主な施策・事業

- ① 学校再編整備の推進
- ② 学校施設の整備充実
- ③ 教育機器の整備充実
- ④ 施設の耐震化推進
- ⑤ 奨学事業の充実

(2) 施策・事業の実施状況

①学校再編整備の推進

ア 全国的に少子化が進む中であって、八幡浜市も例外でなく園児、児童、生徒数の減少に伴い、学校の小規模化が進行しており、学級数の減少する学校や複式学級編成になる学校が増えている。また、校舎等の耐震化、施設設備の経年劣化問題などを抱えており、よりよい教育環境を整備・充実することは喫緊の課題となっている。

イ 八幡浜市学校再編整備実施計画に基づき、統廃合にむけた協議を進めた。このうち、舌田小学校、日土東小学校は地域との協議が整い、平成25年度末に閉校し、舌田小学校は神山小学校と、日土東小学校は日土小学校と統合した。川之内小学校において閉校に向けた再編整備地域協議会を設置し、閉校の協議が整ったため統合合意書の調印を行った。また、双岩中、真穴中、青石中、保内中の保護者等に統合についての説明会を開催した。

ウ 松蔭幼稚園の再編整備（神山幼稚園との統合）のための保護者説明会を実施し、平成25年度末に閉園した。

② 学校施設等の整備充実

小学校では江戸岡小学校渡廊下雨避けカーテンシート取付工事等20件、中学校では愛宕中学校渡り廊下コンクリート剥落補修工事等10件の営繕工事を行った。

③ 教育機器等の整備充実

ア 理科教育備品の整備（小学校）8,022千円(1/2国庫補助)

イ 教材・管理備品・学校図書等の整備26,029千円(前年度21,795千円)

(幼稚園) 307千円 (小学校) 17,271千円 (中学校) 8,451千円

④ 施設の耐震化推進

松蔭小学校屋内運動場の地震改築実施設計、八代中学校北・東校舎耐震化のための木造校舎地震改築工事（1棟による建て替え）の実施設計を委託した。

⑤ 奨学事業の充実

ア 要保護・準要保護児童生徒に対し、学用品、修学旅行等の支給を行った。

イ 学資金貸与者33名、貸付額11,037千円。返還者82名、返還額18,427千円（八幡浜市育英会奨学資金の状況）

【学識経験者意見】

- 全国的に少子化が進み、学校の小規模化が進行している。これは八幡浜市も例外ではなく、学校再編（統廃合）は先送りできないものとする。
- 平成24年度に制定された「八幡浜市学校再編整備実施計画」に沿って、27年度以降の統廃合に向けて、双岩中、真穴中、青石中、保内中の地元への十分な説明の後理解をいただき、それを進めてもらいたい。
- 学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす場である。その施設設備は長年、教職員・保護者そして児童生徒によって大事に維持管理されてきた。またその学校は、地域の人たちにとってもみんなが集う場所としての役割を果たしてきた。
- 一方その多くが老朽化し、補修が必要な箇所も増えてきている。その改善要求に対して、どうにか予算をつけていただいております。今後とも、予算確保と計画的な整備を図っていただきたい。

【自己評価】

- 平成25年度において、川之内小学校の統合協議がまとまり、千丈小学校と統合することになった。また、園児数が減り、保育棟が老朽化していた松蔭幼稚園が25年度末で閉園することになった。双岩中、真穴中、青石中、保内中の保護者や地元関係者と協議を重ね、早期の統合に向けて理解を得たい。また、「八幡浜市学校再編整備実施計画」にあるように、小学校では複式学級のある学校、中学校では1クラスしかない学校の統合を推進していく必要がある。
- 学校施設については、毎年、学校視察時に修繕要望を集約、視察時に説明を受けたうえで計画的に修繕を行っている。緊急性のある修繕についてはその都度対応しているが、財政上の問題もあり、全ての要望に足る十分な予算確保ができない状況であり、担当課としても大変苦慮している。今後も、安全な教育環境保持のために努力していきたい。